

令和7年度

第1学年 年間評価計画

世田谷杜の学び舎
世田谷区立世田谷中学校

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	野原はうたう はじまりの風	2 4	・現代文法の学習を通して、品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理解することができる。	・他の生徒に対して、自分の意見を順序立てて論理的に伝えることができる。	・聞き手に何を伝えたいのかを明確にしながら発言しようとしている。
5	漢字1 ダイコンは大きな根？	1 4	・漢字や語句の語源や機能、用例、変遷などについて理解することができる。	・他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞き取ることができる。	・語句の意味や、漢字を用いた熟語などを調べてワークシートに記入している。
6	ちょっと立ち止まって	5	・授業やワークシートで学習した漢字を正確に読み書きでき、また関連した熟語などを同様に読み書きすることができる。	・放送された内容を正確に聞き取り、適切に理解することができる。 ・内容や表現に着目して詩や小説を読むことができる。	・発表の構成を計画するときに判断や評価の根拠を明確にし、表現のしかたを工夫しようとしている。
7	空の詩 比喩で広がる言葉の世界	4		・登場人物の言動や行動の描写から、その心情を推しはかることができる。	・設問の内容や指導者の問いかけ、他の生徒の意見などを正しく理解した上で、それに対する自分の考えを根拠を示しつつ論理的に記述しようとしている
9	言葉のまとめを考えよう 読書を楽しむ 大人になれなかった弟たちに……	2 2 6		・語句の意味や文章の構成、文章の展開に注意して、作者の主張とその根拠を正確に読み取ることができる。 ・作品に表現されている情景や筆者的心情を読み取って味わうことができる。	・他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成しようとしている。 ・題材を決め、材料を集め、構想を練って散文や韻文を構成しようとしている。
主たる評価材料			定期考查 小テスト	聞き取りテスト 定期考查 発表	授業準備 ワーク 提出物等

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	漢字2 星の花が降るころに 「言葉」をもつ鳥、シジ ュウカラ	15	・現代文法の学習を通して、品 詞の役割とその機能を正確に理 解することができる。また、文 の成分、文の構成のしくみを正 確に理解することができる。	・他の生徒に対して、自分の意見 を順序立てて論理的に伝えること ができる。 ・他の生徒の発表を、内容につい ての自分の感想をまとめながら聞 き取ることができる。	・聞き手に何を伝えたいのかを明 確にしながら発言しようとしてい る。 ・語句の意味や、漢字を用いた 熟語などを調べてワークシート に記入している。
11	いろは歌 蓬莱の球の枝	6	・漢字や語句の語源や機能、用 例、変遷などについて理解する ことができる。	・放送された内容を正確に聞き取 り、適切に理解することができる 。	・発表の構成を計画するときに 判断や評価の根拠を明確にし、 表現のしかたを工夫しようとして いる。
12	今に生きる言葉	5	・授業やワークシートで学習し た漢字を正確に読み書きでき、 また関連した熟語などを同様に 読み書きすることができる。	・内容や表現に着目して詩や小 説を読むことができる。	・設問の内容や指導者の問いかけ 、他の生徒の意見などを正しく理 解した上で、それに対する自分の 考えを根拠を示しつつ論理的に記 述しようとしている。
1	毛筆・書き初め	10		・登場人物の言動や行動の描写 から、その心情を推しはかるこ とができる。	・他の生徒に対し、求められた内 容をきちんと伝えられるような文 章を構成しようとしている。
2	「不便」の価値を見つめ 直す	6		・語句の意味や文章の構成、文 章の展開に注意して、作者の主 張とその根拠を正確に読み取る ことができる。	・題材を決め、材料を集め、構想 を練って散文や韻文を構成しよう としている。
3	少年の日の思い出	8		・作品に表現されている情景や筆 者の心情を読み取って味わうこと ができる。	
	漢字3 百人一首	15			
年間を通して漢字・言語 に関する事項を学習					
主たる評価材料		定期考査 小テスト	聞き取りテスト 定期考査 発表	授業準備 ワーク 提出物等	

134 世田谷区立世田谷中学校
令和7年度 指導計画・評価計画
〔1〕学年 教科〔数学〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 正の数・負の数	25	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の必要性と意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正負の数の四則計算の方法を考察し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の必要性を意味を考えようとしている。
5	1 正の数・負の数		<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の集合と四則計算の可能性について捉えなおすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。
	2 正の数・負の数の計算		<ul style="list-style-type: none"> 正負の数の四則計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見いだし、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然数をいくつかの数の席で表すことにより、整数の性質を見いだそうとしている。
	3 正の数・負の数の利用		<ul style="list-style-type: none"> 自然数、素数、素因数分解の意味を理解している。 素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができます。 具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正負の数を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
6					
7	2章 文字と式	16	<ul style="list-style-type: none"> 文字式を用いることの必要性と意味を理解している。 文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 文字を用いた式の文字に数を代入して、その式の値を求めることができます。 簡単な1次式の計算をすることができる。 数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。 数量の関係や法則などを、文字を用いた式を用いて表したり、読み取ったりすることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算方法を考察し、表現することができる。 文字を用いた式を活用して、具体的な事象を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。 文字を用いた式について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 文字を用いた式を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
9	3章 方程式	15	<ul style="list-style-type: none"> 方程式の必要性と意味を理解している。 方程式の解や等式の性質、移項の意味を理解している。 等式の性質の意味を理解し、等式の性質を用いて方程式を解くことができます。 移項の考え方を用いて方程式を解くことができる。 簡単な1次方程式、比例式を解くことができる。 事象の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができます。 1次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの、解の吟味の意味と必要性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 等式の性質をもとにし、1次方程式を解く方法を考察し、表現することができます。 方程式において、移項できる理由を等式の性質をもとにし考察し表現することができます。 具体的な場面の問題において、1次方程式を活用し、問題を解決することができます。 具体的な場面の問題において、解を吟味して解答としてよいかどうかを判断することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 方程式の必要性と意味を考えようとしている。 正負の数や文字を使った式で学んだことを活かして、方程式を効率的に解く方法を検討している。 方程式について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 方程式を活用して問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
10					
	4章 変化と対応	17	<ul style="list-style-type: none"> 関数関係の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、 	<ul style="list-style-type: none"> 関数関係の意味や比例、反比例について考

	1 関数 2 比例 3 反比例 4 比例・反比例の利用		<ul style="list-style-type: none"> ・比例、反比例について理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え、考察し表現することができる。 	<p>えようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例、反比例について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・比例、反比例を活用した問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
11	12 5章 平面図形 1 直線と図形 2 移動と作図 3 移動と作図の利用 4 円とおうぎ形	18	<ul style="list-style-type: none"> ・平行移動、対称移動および回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線、線分の垂直二等分線、推奨奈との基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さと面積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の移動に着目し、2つの合同な図形の関係について考察し、表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用して問題解決の課程をふり返って検討しようとしている。
12	6章 空間図形 1 立体と空間図形 2 立体の体積と表面積 3 空間図形の利用	19	<ul style="list-style-type: none"> ・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して、平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。
2	7章 データの活用 1 ヒストグラムの相対度数 2 データにもとづく確率	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解している。 ・累積度数、累積相対度数の必要性と意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の施行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにしても、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の課程をふり返って検討したり、多面的にどう考えようとしたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の施行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。
3					
主たる評価材料			授業観察、単元テスト、定期考査	授業観察、単元テスト、定期考査、	授業観察、ノート、評価シート、問題集、レポート

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Starter	5	・小学校で習った英語表現の意味、用法、アルファベットの名前や音や、大文字・小文字について理解をもとに、挨拶や好きなものなどを伝えあったり、アルファベットの音を聞いて文字がわかり、声に出して単語を読んだりする技能を身につけている。	・初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などについて、小学校で習った英語表現を用いて、お互いの考え方や気持ちを伝え合っている。	・初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字を予測したり、声に出して単語を読んだりしようとしている。
5	Lesson 1	9	・be 動詞と一般動詞の現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。be 動詞と一般動詞の現在形の肯定文、疑問文、否定文などを活用して話された分の内容を聞き取ったり、書かれた内容を読み取ったりする技能を身に着けている。	・友達や先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書いていく。	・友達や先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。
6	Words & Sounds 1	2	・How many～?の意味や働きを理解している。見えているものについて、How many～?などを用いて、事実や自分の考え方などを伝え合う技能を身につけている。		

	Lesson 2	9	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 can の肯定文、疑問文、否定文に関する特徴やきまりに関する事項を理解している。助動詞 can の肯定文、疑問文、否定文に関する特徴やきまりに関する事項を活用して、文の内容を読み取り自分で書く能力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生に憧れの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生に憧れの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。
7	Words & Sounds 2	2	<ul style="list-style-type: none"> What is～?の意味や働きを理解している。誕生日について When is～?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 		
	Lesson 3	8	<ul style="list-style-type: none"> be 動詞(三人称)の肯定文、否定文、疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。be 動詞(三人称)の肯定文、否定文、疑問文を活用して聞き取る技能、読み取る技能、書く技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。
	Take Action ! Talk 1	2	<ul style="list-style-type: none"> 「道順を尋ねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。目的地までの道順について、事実や自分の考えなどを 	<ul style="list-style-type: none"> 道案内の場面で、道順を尋ねたり説明したりするために目的地についての事実や自分の考えなどを整理し Expressions など 	<ul style="list-style-type: none"> 道案内の場面で、道順を尋ねたり説明したりするために目的地についての事実や自分の考えなどを整理し Expressions など

9	Take Action! Read1 Lesson 4 Take Action! Listen 1	2 8 2	<p>整理し、「道順を尋ねる、説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。</p> <p>• I went to/ate/saw/enjoyed ~ing や Where do you~? の意味や働きを理解している。I went to/ate/saw/enjoyed ~ ing や Where do you~?などを用いて昨年の夏休みにしたことについて書かれた内容を読み取ったり聞き取ったりする技能を身につけている。また自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	<p>で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>• 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えている。</p> <p>• ALT の先生に中学生が夏休みにしたことを知つてもらうために、夏休みにしたことについて簡単な語句を用いて、事実や自分の考えなどを話している。</p> <p>• 注文する料理を選ぶために、(メニュー や価格に着目し)メニューの説明を聞いて、必要な情</p>	<p>で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。</p> <p>• 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えようとしている。</p> <p>• ALT の先生に中学生が夏休みにしたことを知つてもらうために、夏休みにしたことについて簡単な語句を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。</p>

				報を捉えている。	報を捉えようとしている。
10	Take Action ! Talk 2	2	・「注文を受ける／注文する」表現の意味や働きを理解している。商品について、事実や自分の考えなどを整理し、「注文を受ける／注文する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	・食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品についての事実や自分の考えなどを整理したり、食べたいものを注文するために注文する商品についての事実や自分の考えなどを整理たりして、Expressions などで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	・食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品についての事実や自分の考えなどを整理したり、食べたいものを注文するために注文する商品についての事実や自分の考えなどを整理たりして、Expressions などで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。
	Project 1	4		・クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話している。	・クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話そうとしている。
	Lesson 5	8	・三单現の肯定文、疑問文、否定文の特徴や決まりに関する事項を理解している。Whose～?の意味や働きを理解している。 ・三单現の肯定文、疑問文、否定文などを活用して身近な人について話された内容を聞き取ったり、書かれた内容を読み取ったり、	・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細を尋ねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 ・日本に興味のある海外の人にしつてもらうために、日本で人	・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細を尋ねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・日本に興味のある海外の人にしつてもらうために、日本で人

11	Take Action!Listen2	2	り、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	気のあるキャラクターについて、具体的な情報を付け加えて、まとまりのある内容を話している。 ・特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し)アナウンスを聞いて、要点を捉えている。	気のあるキャラクターについて、具体的な情報を付け加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 ・特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し)アナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。
	Take Action!Read2	2		・相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。	・相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。
	Lesson 6	8	現在進行形の肯定文、疑問文、否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。Which …, A or B?の意味や働きを理解している。 ・現在進行形の肯定文、疑問文、否定文などを活用して、話された文の内容を聞き取る技能、書かれた文の内容を読み取る技能、事実や自分の考えについて伝え合う技能を身につけてい	・話し相手と会話を続けてよりより関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝え合いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 ・アメリカに住んでいる中学生に日本の学校生活や行事についての写真を描写し詳しい説明を付け加えて、まとまりのある文章を書いている。	・話し相手と会話を続けてよりより関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝え合いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・アメリカに住んでいる中学生に日本の学校生活や行事についての写真を描写し詳しい説明を付け加えて、まとまりのある文
12					

			る。		章を書こうとしている。
	Take Action!Listen 3	2		・イベントの行先を決めるために(場所に着目し)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えている。	・イベントの行先を決めるために(場所に着目し)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えようとしている。
1	Take Action!Talk 3	2	・「症状を尋ねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解している。 ・症状や対処方法について、事実や自分の考えを整理し、「症状を尋ねる」「提案する」「症状を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	・体調不良の人がいる場面で、症状を尋ねたり対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況についての事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	体調不良の人がいる場面で、症状を尋ねたり対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況についての事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	Lesson 7	8	・一般動詞の過去形の肯定文、疑問文、否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・一般動詞の過去形の肯定文、疑問文、否定文などを用いて文の内容を聞き取ったり、読み取ったり、自分の考えなどを話す技能を身につけている。	・アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、)スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。	・アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、)スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。

	Project2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書こうとしている。
	Reading Lesson 1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、)不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、)不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。
2	Lesson8	8	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・〈look+A〉の意味や働きを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけており、書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけており、書かれた文の内容を読み取る技能を身につけようとしている。be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけようとしている。
	Take Action!Listen4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、)新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、)新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えようとしている。

	Take Action!Read3	2		<ul style="list-style-type: none"> 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。
	Lesson9	8	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、天気予報について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、授業の感想について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えようとしている。
3	Take Action!Listen5	2		<ul style="list-style-type: none"> 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞く

Take Action!Talk 4	2	・「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。 ・手伝ってほしいことについて、事実や自分の考えを整理し、「依頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	て、必要な情報を捉えている。 ・依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考え方などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	て、必要な情報を捉えようとしている。 ・依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考え方などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
Project 3	4		・海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。	・海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
Reading Lesson 2	3		・物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えている。	・物語のあらすじをまとめのために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えようとしている。	
主たる評価材料		定期考查、単元テスト、単語テスト	定期考查、リスニングテスト、単元テスト、発表活動	定期考查、授業観察、提出物、発表活動、自己評価	

134 世田谷区立世田谷中学校

令和7年度 指導計画・評価計画

〔1〕学年 教科〔社会科〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6 7	【歴史的分野】 1章 歴史へのとびら 2章 古代までの日本	52	・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、その知識を身に付け、図表などにまとめることができる。	・歴史的事象から課題を見いだし、我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現できる。	・歴史的事象に対する関心を主体的に高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の伝統と文化について考え国民としての自覚をもとうとしている。
9 10 11 12	3章 中世の日本				
主たる評価材料		・授業への取り組み (課題、グループワーク等) ・提出物の内容 (まとめ単元レポート・ワーク・ICT教材等) ・テスト (単元、定期テスト等)	・授業への取り組み (課題、グループワーク等) ・提出物の内容 (まとめ単元レポート・ICT教材等) ・テストの記述 (単元、定期テスト等)	・授業への取り組み (課題、グループワーク等) ・提出物 (まとめ単元レポート・ICT教材等)	など

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	【地理的分野】 ～世界と日本の地域構成～ 1章 世界の姿 2章 日本の姿 ～世界のさまざまな地域～ 1章 人々の生活と環境	53	・世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付けたり図表にまとめることができる。	・地理的事象から課題を見いだし、世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現できる。	・地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の特色について主体的に認識を養おうとしている。
1 2 3	2章 世界の諸地域				
主たる評価材料		• 授業への取り組み (課題、グループワーク等) • 提出物の内容 (まとめ単元レポート・ワーク・ICT教材等) • テスト (単元、定期テスト等)	• 授業への取り組み (課題、グループワーク等) • 提出物の内容 (まとめ単元レポート・ICT教材等) • テストの記述 (単元、定期テスト等)	• 授業への取り組み (課題、グループワーク等) • 提出物 (まとめ単元レポート・ICT教材等)	など

134 世田谷区立世田谷中学校

令和7年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕学年 教科 〔 理科 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元Ⅰ いろいろな生物とその共通点 1. 生物の観察と分類の仕方	6	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方について理解するとともに、観察、実験の技能を身につけていく。	生物の観察と分類の仕方についての観察・実験などを通して、生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだしして表現している。	生物の観察と分類に仕方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5	2. 植物の分類 3. 動物の分類	9 10	いろいろな植物や動物の共通点と相違点に着目しながら、植物や動物のからだの共通点と相違点を理解するとともに、観察、実験の技能を身につけていく。	身近な植物や動物の観察、実験を通して、植物や動物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物や動物を分類するための観点や基準を見いだしして表現している。	植物や植物のからだの共通点と相違点に進んで関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
6	単元Ⅱ 身の回りの物質 1 身の回りの物質とその性質	7	身の回りの物質をさまざまな方法で調べる実験を通して物質とその性質について理解をするとともに、探究する基本的な技能を身につけていく。	物質の姿について問題を見いだし観察、実験を行い物質の性質を見いだし表現している。	物質の姿に関する事物・現象に進んで関わり、見通しや振り返りを科学的に探究しようとしている。
7					
9	2. 気体の性質 3. 水溶液の性質 4. 物質の姿と状態変化	4 6 7	気体の発生と性質や水溶液について基本的な特性を理解しているとともに、科学的に探究する基本的な技能を身につけていく。 と熱、物質の融点と沸点について理解をするとともに、探究する基本的な技能を身につけていく。	物質の姿や水溶液について問題を見いだし観察、実験を行い物質の性質や状態変化の規則性を見いだし表現している。 状態変化について問題を見いだし観察、実験を行い物質の性質や状態変化の規則性を見いだし表現している。	物質の姿に関する事物・現象に進んで関わり、見通しや振り返りを科学的に探究しようとしている。 状態変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しや振り返りを科学的に探究しようとしている。
10					

	単元3 身の回りの現象 1. 光の世界 2. 音の世界 3. 力の世界	10 5 9	光や音、力に関する事象から光の反射や屈折、凸レンズのはたらき、音の性質、力の性質について、基本的な特性を理解しているとともに、科学的に探究する基本的な技能を身につけている。	光や音、力について問題を見いだし観察、実験を行い光や音、力の規則性を見いだし表現している。	光や音、力に関する事物・現象に進んで関わり、見通しや振り返りをし科学的に探究しようとしている。
11	単元4 大地の変化 ○大地の歴史のてがかり	2	の基本的概念や原理・法則などを理解しているとともに科学的に探究する基本的な技能を身につけていく。	地形、地層、岩石について問題を見いだし観察、実験を行い地層の重なり方や広がりの規則性を見いだし表現している。	地形、地層、岩石に関する事物・現象に進んで関わり、見通しや振り返りをし、科学的に探究しようとしている。
12	1. 火をふく大地	6	火山活動と火成岩、火山の恵みと災害について理解しているとともに科学的に探究する基本的な技能を身につけていく。	火山活動と火成岩、火山の恵みと災害について問題を見いだし観察、実験を行いマグマの性質との関連性を見いだし表現している。	火山活動と火成岩、火山の恵みと災害に関する事象に進んで関わり、見通しや振り返りをし、科学的に探究しようとしている。
1	2. 動き続ける大地	5	大地の成り立ちと変化について理解しているとともに科学的に探究する基本的な技能を身につけていく。	地震、地震災害について問題を見いだし観察、実験を行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関連性を見いだし表現している。	地震、地震災害に関する事象に進んで関わり、見通しや振り返りをし、科学的に探究しようとしている。
2	3. 地層から読み取る大地の変化	10	地層の重なりと過去の様子について理解しているとともに科学的に探究する基本的な技能を身につけていく。	地層の重なりと過去の様子について問題を見いだし観察、実験を行い、地層の重なりと広がりの規則性を見いだし表現している。	地層の重なりと過去の様子に関する事象に進んで関わり、見通しや振り返りをし、科学的に探究しようとしている。
主たる評価材料		行動観察、レポート、スケッチ ワークシート、定期考查、単元テスト、小テスト、実技テスト、発言	行動観察、レポート、ワークシート、発表、定期考查、単元テスト、小テスト、自由研究、発言、ノート	行動観察、レポート ワークシート、質問用紙 ノート	

134 世田谷区立世田谷中学校

令和7年度 指導計画・評価計画

〔1〕学年 教科〔音楽〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	・校歌を歌おう ・新しい仲間とともに、明るい歌声を響かせよう ・音楽の特徴から情景を想像しよう	4	・強い声から弱い声まで活用することができる。 ・発声を工夫し、曲にふさわしい声を出すことができる。	・曲想を感じながら、曲にふさわしい表現を工夫することができる。 ・日本語の抑揚・アクセント・リズム・発音をきちんと理解して表現することができる。	・50分間授業に取り組めるようにしている。 ・楽譜等を忘れないようにしている。 ・授業内容をプリントに記録しようとしている。
5	・音符について学ぼう ・曲の構成を感じ取って、表現を工夫しよう ・曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫しよう	4	・範唱や伴奏、他のパートなどを聞き取りながら、正しい音程で歌うことができる ・演奏時に、まわりを 良く聴き、アンサンブルをすることができる。	・楽譜に記載された記号や歌詞についてよく理解している。 ・リズム演奏時に、リズムによく乗って表現することができる。	・歌のテストに意欲的に取り組み、大きな口を開けて歌おうとしている。 ・期末テストに向けて自ら進んで積極的に学習しようとしている。 ・リズムテストで積極的に難しい曲に取り組もうとしている。
6	・曲想やパートの役割を感じ取って、表現を工夫しよう	4	・リズム演奏時に、音符の長さを守り、正しいテンポで演奏することができる。		・歌のテストと期末テストで満点を目指そうとしている。
7	・合唱コンクールへの取り組み	4			
9	・仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	4			
10	・詩と音楽の関わりを感じ取ろう ・イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	5			
11	・リズムの練習をしよう	8			
12	・卒業式・入学式の歌	3			
1		3			
2		4			
3		3			
主たる評価材料			定期・実技テスト	定期・実技テスト	授業観察、学習プリント、定期・実技テスト

134 世田谷区立世田谷中学校

令和7年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕学年 教科〔 美術 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	見つめ、感じ取り、描く ・明度段階 ・デッサン	8	形や色彩、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、身近なものを全体のイメージで捉えることを理解している。自分の表したいものに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫して表している	身近なを見つめ、感じ取った特徴や、ものに対する自分の思いなどをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描く表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	「ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会」 ・鑑賞	1	色彩や光などが感情にもたらす効果や、描き方の特徴、作風などをもとに、作品を全体のイメージで捉えることを理解している。	描かれている人物の状況から自分なりの物語を想像したり、作風のよさや美しさなどを感じ取ったりすることで、作者の心情や表現の意図と工夫を考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく作品をもとに自分なりの物語を想像したり、話し合ったりする鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	色彩の基礎・仕組み ・三原色 ・色相環 ・色の効果	7	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果をもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。材料や用具の使い方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考え、見通しをもって表している。	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容などから主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、伝える目的や機能などを考えた表現の学習活動に楽しく取り組もうとしている。
9	世界の仮面と出会う ・鑑賞	1	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、世界各地の仮面を全体のイメージで捉えることを理解している。	世界各地でつくられた仮面の造形的なよさや美しさを感じ取り、形や色彩、材料などの共通点や違いについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく世界各国の仮面の造形的な共通点や相違点を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
10	自然の形や色を見つめて ・塑像表現	8	形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自然物の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることを理解している。	さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や色彩、質感などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自然物の形や色彩を表す表現の学習活動に取り組もうとしている。

11	響き合う形と色 ・鑑賞	2	形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、音楽から受けた印象などを絵に表した作品を全体のイメージで捉えることを理解している。	音楽を聴いたときの気持ちや印象などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく音楽から受けた印象などを形や色彩で表す表現の学習活動に取り組もうとしている。
12	文字で楽しく伝える ・様々な書体 ・文字のデザイン	8	文字のデザインの形や色彩、構成などが見る人に与える効果を理解している。意図に応じて、材料や用具を工夫し、制作の順序を考え、見通しをもって表している。	伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさや美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。デザインされた文字から、伝達の効果や美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図や工夫、生活の中のデザインの役割や働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字のデザインに込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
1	「風神・雷神像」と「風神雷神図屏風」 ・鑑賞	1	屏風の構図、彫刻の表情、動きの効果や、造形的な特徴をもとに、日本の美術文化の特徴を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	風神雷神をテーマにした諸作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、屏風の特性について考えるなどして、日本の美術文化についての見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。
2 3	気持ちを伝えるデザイン ・紙の特性 ・ポップアップカード	6	形や色彩、材料の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、気持ちを伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	伝える相手や、伝えたい気持ちをもとに主題を生み出し、伝えたい内容を形に表す工夫と美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく気持ちを伝えるためのデザインをする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	定期考查	3			
主たる評価材料			授業観察・作品・定期考查・ワークシート	授業観察・作品・定期考查・ワークシート	授業観察・作品・ワークシート

令和7年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕学年 教科〔 技術・家庭 技術分野 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	A 材料と加工に関する技術	1		使用目的や使用条件によって機能や構造、材料や加工方法などを決定している。	技術が生活を便利にしたり、産業の発展に影響を与えたことについて気づき、世の中の技術に関心を持とうとしている。
5	・ものづくりの視点と進め方	3	さまざまな立体を等角図やキャビネット図でかくことができる。製作図を基にして、材料取り、部品加工、組立て・接合、仕上げを行い、製作品を仕上げることができる。	自分の製作活動を振り返り、次回の製作活動に活かそうとしている。	ものづくりの技術や進歩と環境について関心を持とうとしている。
6	・材料 ・設計 (キャビネット図、等角図、第三角法による正投影図)	7	材料の主な特徴や材料と環境との関わりについての知識を身に付けています。	材料と加工に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討し、適切な解決策を見出している。	省資源や使用者の安全などに配慮し、新しい発想を生み出し、活用しようとしている。
7	製品の製作 ・製作の準備 ・けがき、切断 ・部品加工 ・組み立て ・仕上げ	24	材料に適した作業方法、製作図の基本的な書き方についての知識を身につけています。 工具や機器の使い方を理解している。 作品を正確に制作できる。		
12					
3					
主たる評価材料		観察 ノート記録 定期考查 作品	観察 ノート記録 定期考查 作品	観察 ノート記録 作品	

134 世田谷区立世田谷中学校

令和7年度 指導計画・評価計画

〔 1 〕学年 教科〔 家庭科 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	家庭分野ガイダンス 目的に応じた衣服の選 択	1 5	小学校で学んだ基礎的な技法を 復習する。(玉結び、玉止め、なみ 縫い、本返し縫い、半返し縫い。)	デザインや柄、衣服の組み合わせ など工夫することができる。	小学校の学習を振り返り3年間の 見通しをもって学習に取り組もう としている。
5		3	衣服の働きと目的に応じた着方や 個性を生かす着用について考える ことができる。	既製服を選択するための情報を 収集し整理することができる。	衣服の働きを知り、健康で自分ら しく着るためにどうしたらよいかを 考えようとしている。
6	日常着の手入れと保管	12			
7	生活を豊かにするもの の製作		ミシンの構造と使い方を理解する ことができる。 エプロンの製作を通してミシンか け、縫い代始末などの技術を身に 着ける。	和服の着装を見て和服と洋服の違 い、平面、立体構成を比較して人 体と衣服の関係を考えることができる。	衣服を快適に着用するために日常 着の手入れができるようにする。 製作の計画を立て計画的に作業を 進めようとしている。
9					
10					
11	消費生活・環境	8	消費者の基本的な権利と責任、消 費者基本法の趣旨について理解す ることができる。	自分らしさを表現した作品とす ることができる。	自分や家族の消費生活に関心を 持ち消費の在り方を改善しようと している。
12			物資、サービスの選択、購入およ び活用について必要な情報を収 集、整理することができる。	自分や家族の消費生活が環境に与 える影響について考えることができ る。	
1	調理の基礎		調理の目的や食材に合った基本 的な調理操作ができる。	基本的な日常食の調理について調 理に必要な手順や時間を考えて計 画したり食品の調理上の性質を生 かした調理を工夫することができる。	日常食の調理に関心を持ち調理 技術を習得しようとしている。
2	調理実習	6	食品の調理上の性質について理解 することができる。	安全と衛生に配慮し、調理実習を 積極的に実践しようとしている。	
主たる評価材料			授業での様子、発言 作品、テスト	授業での様子、発言 ノート提出	授業での様子、授業準備

令和7年度 指導計画・評価計画

〔1〕学年 教科〔保健体育〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	集団行動 体つくり運動	3	<ul style="list-style-type: none"> ・体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解できる。 ・体ほぐし運動の目的と効果を理解し、心と体の関係や心身の状態に気付き、仲間と関わり合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を発見し、課題解決に向けて運動の取り組み方を工夫して行うことができる。 ・自分や仲間の考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体つくり運動に積極的に取り組み体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 ・マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
5	陸上競技 短距離走	14	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技の特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、効率のよいスタート方法や走り方、バトンパスを身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や仲間の動きの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。
6	長距離走 リレー				<ul style="list-style-type: none"> ・ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習しようとしている。
	新体力テスト	3			
7	器械運動 マット運動	8	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の特性や成り立ちが理解できる。 ・技の名称や行い方を理解し、基本となる技を滑らかに行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や仲間の技について課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい技の習得に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 ・マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
	水泳	8	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳の特性や成り立ちが理解できる。 ・クロールおよびそれに伴う技術の名称や行い方を理解し、基本的な泳ぎ方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や仲間の泳ぎの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習や記録会に積極的に取り組み、記録の向上や競争の楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、水泳における事故防止の意識をもって、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。

9	球技 ソフトボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的な捕球の仕方と投げ方、打ち方、走塁の仕方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
10	球技 バレーボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
11	陸上競技 走り幅跳び 走り高跳び	8	<ul style="list-style-type: none"> ・走り幅跳びや走り高跳びによって高まる体力が理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、効率のよい走り方、跳び方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や仲間の走り方および跳ぶ際のフォームについての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。 ・ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
12	球技 バスケットボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 ・空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
1	武道 柔道	8	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方が理解できる。 ・技の名称や行い方を理解し、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、簡単な抑え技の攻防をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の技の掛け方についての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本動作や技の練習に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 ・ルールや伝統的な作法をきちんと守り、相手を尊重しながら、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。

2	球技 サッカー	8	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーの特性や成り立ちが理解できる。 ・技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 ・空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 ・自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ・ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
3	ダンス	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの特性や由来が理解できる。 ・表現の仕方を理解し、基本的な動きやステップが滑らかにできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や仲間の表現や踊りについて課題を発見し、課題解決に向けて取り組み方を工夫して行うことができる。 ・自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスに積極的に取り組み、みんなで踊る楽しさを味わおうとしている。 ・健康・安全に注意して学習しようとしている。
	保健分野（通年） ＜第1章＞ 「健康な生活と病気の予防」 ・健康の成り立ち ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ＜第2章＞ 「心身の発達と心の健康」 ・体の発育・発達 ・呼吸器・循環器の発育・発達 ・生殖機能の成熟（1）（2） ・性への関心と性情報への対処 ・知的機能・情意機能の発達 ・社会性の発達と自立 ・自己形成 ・欲求とその充足 ・心と体のかかわりとストレス ・ストレスへの対処のしかた	16	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康な生活と病気の予防」の学習内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康な生活と病気の予防」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 ・話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康な生活と病気の予防」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。
			<ul style="list-style-type: none"> ・「心身の発達と心の健康」の学習内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「心身の発達と心の健康」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 ・話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「心身の発達と心の健康」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。

体育理論（通年）	<p>＜第1章＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの必要性と楽しさ ・運動やスポーツへのかかわり方 ・運動やスポーツの多様な楽しみ方 	<p>・「運動やスポーツの多様性」の学習内容を理解することができる。</p>	<p>・「運動やスポーツの多様性」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。</p> <p>・話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。</p>	<p>・「運動やスポーツの多様性」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。</p>
主たる評価材料		<p>技能テスト 行動観察 定期考查 学習カード(ipad)</p>	<p>行動観察 学習カード(ipad) 定期考查</p>	<p>行動観察 学習カード(ipad) 出席状況 定期考查</p>